



田中よしゆき

議会報告
2017年6月号
No.34
編集発行人
嘉麻市議会議員
田中 義幸

産廃場大火災

平成29年5月28日百谷中間処分場で火災発生 332人が体調不良の訴え

許容量の5倍集積 県は2012年に改善命令 (有)エコテックは無視 県の処分なし

市と県の対策会議

経過

同産廃場の保管可能量は、4千立方メートル程度だが、5倍の2万立方メートルを保管しているとのこと。県は、2012年5月から改善命令を出していたがその後も保管量は増え続けた。県は、このことを黙認し追加処分はしていない。

この火災により市民332人が、体調不良を訴えた。



嘉麻市議会 県知事へ意見書

平成29年6月27日嘉麻市議会全員の総意として、県知事に対し意見書提出を決議した。

要旨

「この火災で体調不良の訴えが332人、最大で環境基準の4・2倍のダイオキシンが発生し健康被害が生じて

いる。行政指導の強化と代執行により早急な対策をとること。近隣の産廃施設の監視指導体制の強化を求める」

嘉麻市内の産廃場

嘉麻市内には中間処分場12カ所(福岡県内357)、最終処分場7カ所(同県内17)あり、操業の許認可権限は県知事にある。



- 1面 産廃場火災・補正予算審議
- 2面 豪雨災害・議案審議
- 3面 よしゆきの一般質問
- 4面 行政報告・意見書ほか

補正予算

平成29年度一般会計補正予算が6237万9千円追加され総額246億6883万4千円になる補正予算

出席者全員可決

集会所改修工事

- ① 嘉穂浦田集会所 屋根、軒天、樋など 1314万3千円
- ② 嘉穂才田集会所 屋根、軒天、樋など 1559万1千円
- ③ 嘉穂下益集会所 軒天、樋など 1053万円

商品券

プレミアム付き活力商品券発行事業。一冊1万1千円分を1万円で購入。七千冊発行。490万円

自主防災

西の郷地区の防災倉庫を設置する。47万円

不登校対策

①スクールカウンセラーを活用した適応指導教室(れすとぴあ)の機能充実と出前授業、お出かけ授業を実施する。

配食サービス 市の負担アップ

配食サービス事業は、社協が継続するが、弁当(夕食)一食当たりの市の負担分を引き上げる。458万円

準要保護援助

国の要保護児童生徒援助費の支給額が見直されたことにもない、入学時にランドセル代や制服代などの費用を増額する。

「ミニニティ」助成

山田龍太鼓保存会 ほか 250万円



局 部 豪 雨 被 害 甚 大

平成29年7月5日早朝から降り続けた局部豪雨 各地で甚大な被害

北部九州豪雨災害で32人の尊い人命が失われ、今なお行方不明者は14人(14日午前10時現在)にのぼる。嘉麻市では人的被害の報告はないが、土砂崩落や流木被害が多発した。

気象庁は、バックビルディング現象が発生し、線状降水帯が朝倉・日田市に豪雨をもたらしたとみている。

(7月14日新聞記事) バックビルディング現象とは、気温や温度の異なる3種類の空気が影響し、積



桑野地区添ヶ倉橋



宮小路・山瀬川線流木被害



桑野地区市野地蔵尊

乱雲が連続発生すること。猛烈に発達した積乱雲が長時間豪雨をもたらす。予測不可能で、条件次第でも起こりえる現象。

嘉麻市の被害状況

全面通行止 宮小路・山瀬川線 山瀬川・石坂線

一部通行止 宮小路・泉河内線 市野・小石原線

山瀬川・横井線

避難所 9カ所開設

嘉麻総合体育館2世帯2人

千手長野集会所2世帯4人

(7月5日21時現在)

議案審議

工場の緑地面積を減らす条例

工場の敷地を有効に活用するため、法で決められた下限まで緑地・環境施設面積を低減する。

出席者全員可決

中小企業を振興するための基本条例

嘉麻市の中核をなす中小企業を振興するため市の責務を定め、中小企業者・大企業者・商工団体それぞれの役割、振興審議会設置を求める。

出席者全員可決

農業用水路整備基金の廃止

飯田北部の農業水路の事業が完了したので基金を廃止する。

基金残高4万8千円

出席者全員可決

保育所を民営化

どんぐり保育所(山田) 山野保育園(翁籠) 確井保育所を民営化するための条例改正

よしゆき

「就学前教育は、人の意思決定能力や困難を乗り越える力が身につく。投資すれば数倍になって返ってくる」と反対討論した。

賛成多数可決

保育所を無償譲渡

①どんぐり保育所を大橋福祉会に無償譲渡する。不動産価格は6100万円。

②山野保育園を恵智会に無償譲渡する。不動産価格は2300万円。

③確井保育所を明見福祉会に無償譲渡する。不動産価格は、700万円。

全て賛成多数可決



絵 熊谷レン

男女共同参画推進条例改正

男女共同参画推進基本計画から、配偶者の暴力の防止及び被害者の保護等に関する基本計画を外したことによる文言整理。

出席者全員可決



絵 熊谷レン

太陽光発電促進条例の廃止

いままでも太陽光発電促進する政策を取っていたが、雇用は生まなかつた。市内の工場用地を確保し、雇用を生む企業誘致を図る。

出席者全員可決

配食センター廃止

今までの会社が配食サービスを廃止し、使用していた施設を使わなくなったので条例改正をする。

出席者全員可決

足白体育館とグラウンド廃止

足白小学校にボルダリング施設と宿泊施設をつくるため、足白体育館とグラウンドを用途廃止する。

出席者全員可決

市道変更

国道322号の千手バイパス道路を改修したことにより、路線変更を行う。

場所 大力量モリハル517番2地先から大力量モリハル517番3地先884・5m。

出席者全員可決

教育委員の任命

佐竹正利氏(下山田453)が、任期満了になり再度同氏を委員に任命する。

出席者全員可決



絵 熊谷レン

よしゆきの一般質問

※百谷産廃場火災という非常時であり、執行部に配慮し一般質問は、緊急を要する案件との申し合わせでしたが、「窓口業務の民間委託」は10月から実施、「庁舎建設の実設計」が10月に出来上がることからあえて取り上げました。質問方法も一問一答方式ではなく一括質問、一括回答と説明のみです。

窓口業務の民営化

質問

回答

- ①民間委託の効果額ほどのくらいか。
- ②人材派遣と業務請負の違いはなにか。
- ③東京都足立区の業務委託はなぜ偽装請負請負と判断されたか。
- ④足立区の現状ははどうなった。
- ⑤神奈川県茅ヶ崎市の業務委託はどうなった。
- ⑥請負業者と市の職員を仕切るスペースは、確保はできるか。
- ⑦支所では正規職員を配置するのか。
- ⑧諸問題が発生した時の対応をどうする。
- ⑨個人情報保護のリスクはどう考える。
- ⑩窓口業務の経験が、職員を育成する。
- ⑪窓口業務は熟練したスキルを持つ職員でなければならない。フロアマネージャー的職員配置が必要ではないか。
- ⑫決裁権限を持つ独立行政法人制度にすれば市の職員は必要なくなり、最終的に市長のみになるのではないか。

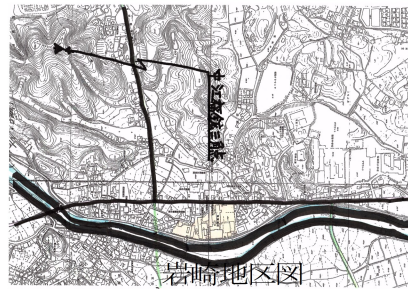
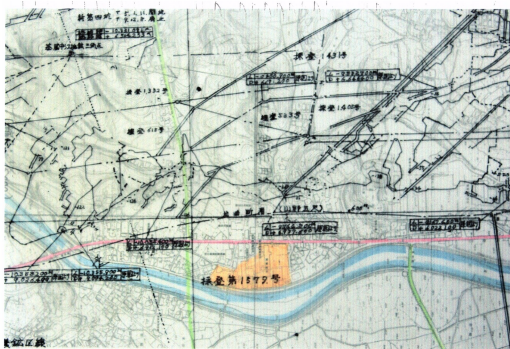
- ①年間2000万円だ。
- ②人材派遣は、派遣先の指揮命令を受ける。請負はそれがない。
- ③労働局は、受託社員が区職員に判断を仰いでいたことが、事実上の指揮命令にあたると判断した。
- ④住所変更受付業務などを区の業務に戻し、職員が直接指導しないよう取組んでいる。
- ⑤茅ヶ崎市では、民間委託の政策決定をしていたが、他団体で偽装請負問題が生じていることから、費用対効果が見込めず見直しされている。
- ⑥現状は独立したスペース確保が困難だ。窓口カウンターの一部改修と、機の配置やキャビネット等を活用し仕切りを考えている。
- ⑦各支所に正規職員9名、臨時職員5名を配置する。
- ⑧トラブルは受託業者で対応してもらおう。市職員の判断が必要な場合は、その案件を引き継ぎ対処する。
- ⑨現在臨時職員も指導研修をしている。民間委託でリスクは高まらない。
- ⑩窓口業務に関する知識やノウハウを引き継いでいく。
- ⑪総合案内業務は委託していないが、新庁舎移転の時にはフロアマネージャーの配置を検討したい。
- ⑫市長答弁 独立行政法人制度では、予算編成、条例制定、政策企画立案などは対象外であり、そうはならない。

庁舎建設予定地の坑内予想と岩崎断層

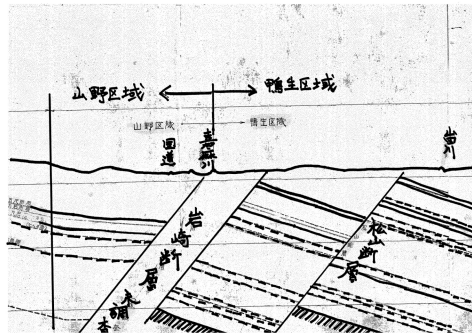
説明 庁舎建設予定地の地下状況と岩崎断層の関係、経済産業局の調査で入手した資料と、出山層を研究された富田幸臣先生の資料をもとに調査した結果を報告する。

結論 坑内実測図と鉱区図によれば、旧志耕館跡地下には坑道がない。理由は、岩崎断層

により炭層がずれ落ちたからと推測する。庁舎建設予定地は、岩崎断層上である。**私見** 岩崎断層は活断層ではないとの判断だ。しかし、一度は動いている。今後全く動かないか、は疑問だ。



実測図との合成図 国道、川、岩崎断層の位置がわかる。稲築庁舎辺りを岩崎断層が走っている。



中江福鋳三角点上のAからB点の裁断面図 岩崎断層が斜めに落ち込んでいる。



行政報告

挿入している絵は風刺画で事実と異なる場合があります

河川を監視する

市は、5月18日国土交通省遠賀川河川事務所と管理用光ファイバー網の相互接続等に関する協定を結んだと報告した。

現在1地点の監視カメラ映像と水位情報が提供されているが、今年度末には3地点増設される。カメラ画像も静止画像からリアルタイムの動画となり、より正確な水位状態が分かるようになる。



熊谷レ 絵

災害発生時には県とテレビ会議も行えるとのことで、今回のような局部豪雨対策に生かしてもらいたいものだ。

工業団地の適地

市は、工業団地の適地を調査していたが、6カ所の候補地から、国道322号バイパス沿いにある山田野球場付近が最も適していると判断した。

敷地面積は、21・8haで、整備費用は、概算22億円。財政負担が大きいので、内部協議の上どうするか決める。

河川浚渫死亡事故

市は、平成29年6月1日市発注の稲築才田川浚渫(しゅんせつ)工事で、受注業者Sの作業員が重機による除草及び集積作業中に、堤防から転落し、重機の下敷きになって死亡したと報告した。



熊谷レ 絵

なお、今事業を受注している業者と今後発注事業について、十分な安全対策を指導していくとした。

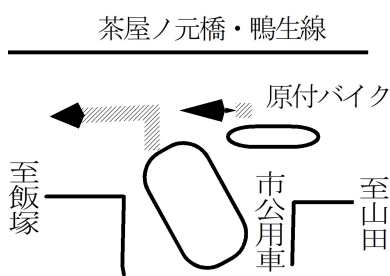
事故報告

状況 市の公用車がT字路を左折しようとした際、山田方面から直進してきた原付バイクの左前部と衝突した。

日時 平成29年4月28日午前9時7分頃

場所 市真栗屋ノ元橋・鴨生線の鴨生942番地1

内容 物損事故
過失割合 100対0
和解内容 6万0664円を相手方に支払う。



暴行で降格

平成29年6月13日酒気帯び運転で局長補佐から降格になった水道局の係長が、同僚と口論になり、一方的に胸ぐらをつかんで庁舎外に出す暴力事件を起こした。平成29年7月7日市長は、停職6カ月、係長から主任に降格処分、上司の水道局長を訓告処分にしたと発表した。

風刺画です



熊谷レ 絵

意見書

教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書

内容
1 計画的な教職員定数改善を推進すること
2 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に還元すること。
田中義幸ほか6名で出席者全員可決

意見書

産業廃棄物処理施設問題の抜本的解決を求める意見書

内容
この度の大限の産業廃棄物中間処分場の火災に対し、行政指導の強化と代執行を求めるとともに、近隣の産廃施設にも廃棄物の不正な処理を防止するため、県の監視指導体制の強化を求めるもの。
嘉麻市議会議員出席者全員で可決

請願

趣旨
1 建築の設計管理業務委託における市内業者への優先的な委託。

2 市の大規模建築工事設計管理業務の市内業者(JVを含む)への委託。
3 建築技術的担当部署の一本化。
4 地域活性化の推進に係る建築物等の調査及び利用計画立案への参入委託。及び担当部署の新設を求める。

理由

1 現在他市町村の業務は、各市内業者へ優先的に発注が行われている。嘉麻市の業者は他市町村の業務に参入できていない。
2 大規模建築設計でも市内業者のJVで対応可能。
3 建築設計業務の専任技術者職員を配置した部署をつくる。
嘉麻市建設設計事務所連合会代表松村氏他5名 出席者全員採択

請願

趣旨
子宮頸がん予防ワクチン副反応被害者に対する支援及び追跡調査について

国は平成23年7月より子宮頸がん予防ワクチンの接種を勧奨してきたが、副作用を訴える人が続出。2ヶ月で勧奨を中止した。嘉麻市には現在2名の副作用を訴える人がいる。国の制度が整っていない今、医療費等の一部助成を願いたい。

請願者

上山田O氏
漆生 K氏
民生文教委員会へ休会中審査になった。



熊谷レ 絵